

2025 年度
市川中学校 第 1 回 入学試験問題

算 数

50分 100点満点

2025 年 1 月 20 日実施

【注意事項】

1. 監督者の指示に従い、問題冊子より解答用紙を取り出し、冊子を閉じた後、試験開始のチャイムが鳴るまで、冊子の中を開いて見ないこと。
2. 取り出した解答用紙に受験番号シールを貼り、裏返しの状態にした後、解答用紙の上に問題冊子を置くこと。
3. 試験開始後、解答用紙に受験番号、氏名を記入すること。
4. 試験終了のチャイムが鳴ったらすぐに筆記用具を置き、解答用紙を裏返しの状態にすること。
5. 試験終了のチャイムが鳴っている間に記入した解答は、無効にすることがある。
6. 解答用紙は必ず提出し、問題冊子は各自で持ち帰ること。
7. 答えはすべて「解答らん」にかき入れること。
8. コンパス・直線定規を利用してもよい。
9. 円周率は 3.14 とする。
10. 比を答える場合には、最も簡単な整数の比で答えること。
11. 計算などは、問題用紙の余白にかくこと。

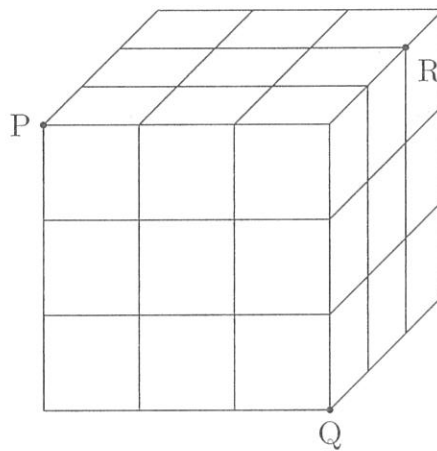
1 次の問いに答えなさい。

(1) 次の にあてはまる数を求めなさい。

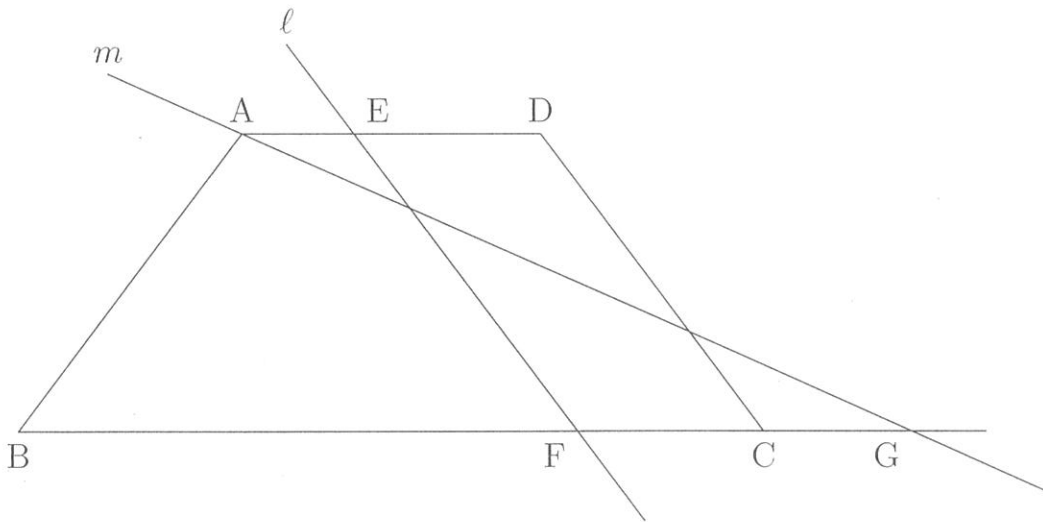
$$\left(7 \div \frac{5}{8} + 4 \times \text{□}\right) + \left\{5 \times \left(2.5 + 2\frac{1}{3} + \frac{1}{6}\right)\right\} = 45$$

(2) 容器 A には 20 % の食塩水が 50g, 容器 B には 15 % の食塩水が 40g 入っています。A から B に食塩水を何 g か移して, それぞれの食塩水に溶けている食塩の重さが同じになるようにしました。このとき, B に入っている食塩水の濃度を求めなさい。

(3) 次の図のように, 1 辺の長さが 1cm の立方体を 27 個組み合わせてできた 1 辺の長さが 3cm の立方体があります。この立方体を 3 点 P, Q, R を通る平面で切断するとき, 1 辺の長さが 1cm の立方体は何個切断されるか求めなさい。



- (4) A, B の 2 人が地点 P から地点 Q を通り, Q から 1800m ^{はな}離れた地点 R まで進みます. A は分速 60m, B は分速 48m で P を同時に出発し, それぞれ Q に着いたら速さを変えて R まで進みます. A は B より 5 分早く Q に着き, B は P を出発して 35 分後に R に着きました. このとき, B は Q から R まで分速何 m で進んだか求めなさい.
- (5) 次の図のように, AD と BC が平行で $AB = DC$ である台形 ABCD があります. DC に平行で台形 ABCD の面積を二等分する直線 l を引き, l と AD, BC の交点をそれぞれ E, F とします. また, A を通り, 平行四辺形 EFC D の面積を二等分する直線 m を引き, m と直線 BC の交点を G とします. FC の長さが 4cm, CG の長さが 2cm のとき, BF の長さを求めなさい.



2 ある日、遊園地の入場券を買うために200人が並んでいました。この遊園地には1分あたり7人に入場券を販売する窓口があり、9時から販売を始めました。また、入場券を販売し始めてから最初の30分間は1分あたり3人ずつ、次の20分間は1分あたり10人ずつ並びました。さらに、次の30分間は1分あたり3人ずつというように、この30分間と20分間の並び方が交互に繰り返されました。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 10時に並んでいた人数を求めなさい。
- (2) 並んでいた人が初めていなくなったのは何時何分か求めなさい。
- (3) 販売を始めた後、途中から新たに1分あたり5人に入場券を販売する窓口を追加したところ、並んでいた人が10時に初めていなくなりました。窓口を追加したのは何時何分か求めなさい。

計 算 用 紙

3 月曜日から金曜日までの5日間の時間割を作ります。

	月	火	水	木	金
1 時限目					
2 時限目					
3 時限目					
4 時限目					

この時間割には国語, 算数, 理科, 社会の4教科が次の<ルール>にしたがって入ります。ただし, 1日の時間割は4時間目までとします。

<ルール>

- ・ 算数は毎日2時間ある。
- ・ 国語, 理科, 社会は, それぞれ5日間で3時間以上ある。
- ・ 水曜日には国語と社会がある。
- ・ 理科はすべて4時間目のみにある。
- ・ 国語, 社会は, それぞれ1日2時間以上あったとき, その教科は次の日にはない。
- ・ 1日の中で同じ教科が連続することはない。

このとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) 水曜日の時間割が1時間目 算数, 2時間目 社会, 3時間目 国語, 4時間目 算数であるとき, 火曜日の時間割として適当なものを次のア～エから1つ選びなさい。

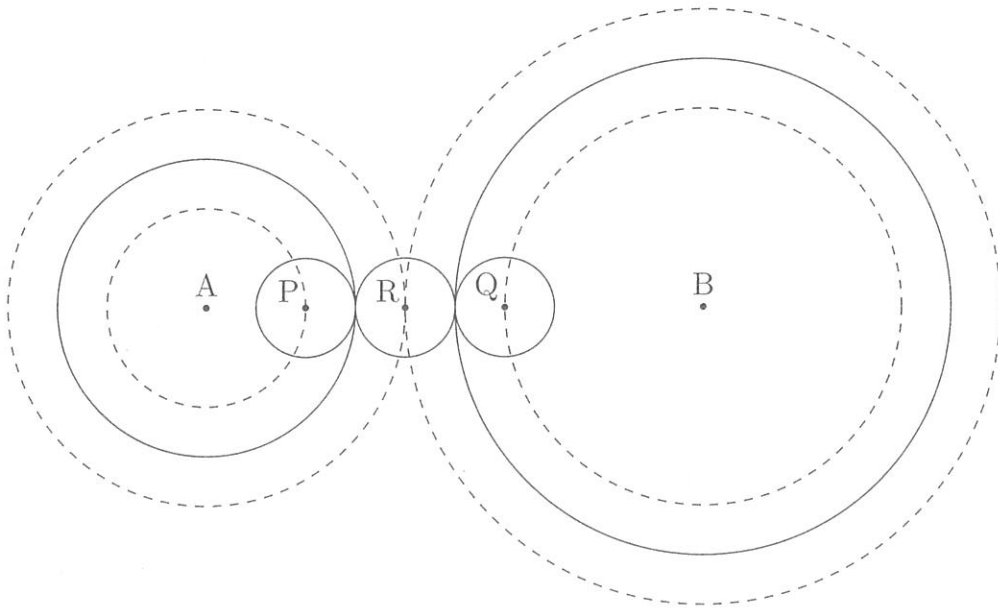
	ア	イ	ウ	エ
1 時間目	算数	国語	算数	国語
2 時間目	社会	算数	理科	算数
3 時間目	国語	国語	国語	社会
4 時間目	算数	算数	算数	理科

- (2) 月曜日の時間割が1時間目 算数, 2時間目 国語, 3時間目 算数, 4時間目 国語であるとしてます.

	月	火	水	木	金
1時間目	算数				
2時間目	国語				
3時間目	算数				
4時間目	国語				

- (i) 火曜日の時間割を答えなさい.
- (ii) 時間割は何通り作ることができるか求めなさい.

- 4 次の図のような点 A を中心とする半径 3cm の円と点 B を中心とする半径 5cm の円があります。これらの円の内側や外側にくっつきながら、中心を P, Q, R とする半径 1cm の 3 つの円が次の〈ルール〉にしたがって動きます。以下、この 5 つの円をそれぞれ円 A, B, P, Q, R と表します。

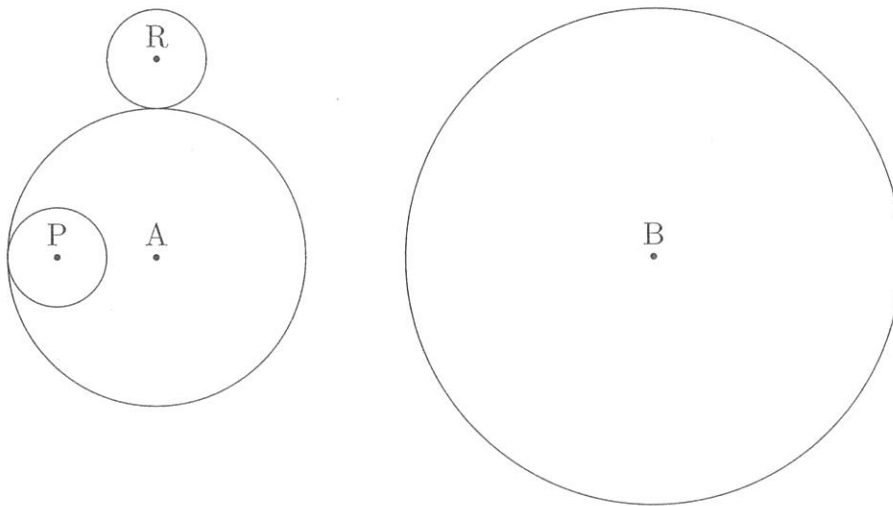


〈ルール〉

- ① 上の図のように、最初の位置では、5点 A, B, P, Q, R は一直線上にある。
- ② 中心 P は点 A を中心とする半径 2cm の円周上を反時計まわりに動き続ける。
- ③ 中心 Q は点 B を中心とする半径 4cm の円周上を反時計まわりに動き続ける。
- ④ 中心 R は点 A を中心とする半径 4cm の円周上を反時計まわりに一周し、次に点 B を中心とする半径 6cm の円周上を時計まわりに一周する。これを繰り返す。
- ⑤ 3点 P, Q, R は秒速 3.14cm で動く。

このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 円 P, Q, R が最初の位置と初めて同じ位置にくるのは動き始めてから何秒後か求めなさい。
- (2) 次の図は、動き始めてから 42 秒後の円 A, B, P, R の位置を表しています。このときの中心 Q を作図し、点の近くに「Q」と書きこみなさい。ただし、コンパスを使用して円や円の一部をかくことは 1 回以下とします。



- (3) 2024 秒から 2025 秒の間に、角 RQB の大きさが 160° となりました。このとき、角 PAB の大きさを求めなさい。

- 5** 次の図のようなマスに駒こまを置いて、次の〈ルール〉にしたがって駒を動かしていきます。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	...
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

〈ルール〉

- ① 駒が置かれたマスに書かれている数字の約数の個数が奇数個きすうのときは1つ右のマスへ駒を動かす。
- ② 駒が置かれたマスに書かれている数字の約数の個数が偶数個ぐうすうのときは2つ右のマスへ駒を動かす。

例えば、初めに駒が12のマスに置かれたとき、駒は

12のマス → 14のマス → 16のマス → 17のマス → ……

と動きます。初めに1のマスに駒を置いて動かしたとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 1から20のマスのうち、駒が置かれたマスは何マスか求めなさい。
- (2) 駒が100回目に置かれたマスに書かれている数字を求めなさい。ただし、初めに1のマスに駒を置いたときを1回目とします。
- (3) 101から200のマスのうち、駒が置かれなかったマスに書かれている数字をすべてかけたとき、一の位から0が何個連続して並ぶか求めなさい。

計 算 用 紙

問題は、これで終わりです。

受験番号()

氏名()

↓ここにシールを貼ってください↓

--

[解答らん]

※印の所には何も記入しないこと

1	(1)		(2)		%
	(3)	個	(4)	分速	m
	(5)	cm			

2	(1)	人	(2)	時	分
	(3)	時	分		

3	(1)				
	(2)	(i)	1時間目	2時間目	
		(ii)	3時間目	4時間目	
(ii)	通り				



4	(1)	秒
	(2)	
	(3)	度

※

5	(1)	マス	(2)
	(3)	個	

